

平成 2 1 年度一般会計補正予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課 (内線：7 2 2 8)

2 目 医務費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 医師搭乗型消防 防災ヘリ整備事業		〔債務負担行為〕 33,446	〔債務負担行為〕 33,446			〔債務負担行為〕 〈基金繰入金〉 33,446 〈基金繰入金〉		
	0	19,324	19,324			19,324		
トータルコスト	0	20,981	20,981	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.2人	0.2人	機器整備に係る調整等事務				

【国 1 次補正「鳥取県地域医療再生基金」充当事業】

1 事業の目的

医療機器を装備した鳥取県消防防災ヘリコプターに医療チームが搭乗し救命活動を行う体制を整備することにより、重層的なセーフティネットを張り、救命救急体制の充実を図る。

2 事業の内容

消防防災ヘリコプターに搭載する医療機器及び医療機関との通信手段を整備する。

[平成 2 1 年度整備]

(単位：千円)

機器名	用途等	区分	金額
人工呼吸器	人工呼吸を自動的に行う。	更新 (H10年度購入)	927
患者監視装置 (モニター)	心電図、心拍数、呼吸数、脈拍数を管理・監視する。	更新 (H14年度購入)	2,649
輸液ポンプ	一定の速度、量を設定し点滴静脈注射する。	更新 (H10年度購入)	433
シリンジポンプ	輸液ポンプより少量で正確に輸液する。	新規	269
携帯型超音波診断装置	超音波を用い、腹部等の体内の形状、動態を可視化する。	新規	12,064
人工蘇生システム (オートパルス)	胸部の圧迫ベルトを装着し、自動で心臓マッサージを行う。	新規	2,982
合計			19,324

[平成 2 1 ~ 2 2 年度整備 (債務負担行為)]

(単位：千円)

機器名	用途等	区分	金額
イリジウム衛星電話	搭乗医師が病院に受入体制等の連絡をとる。	新規	18,795
医療機器収納ラック	ヘリコプター内の医療機器収納用ラックを設置する。	新規	6,174
電源の増強	搭載する医療機器増加によるコンセント等の増強を行う。	新規	8,477
合計			33,446

※債務負担行為する理由

ヘリコプターを改造するときは、国 (航空局) の検査が必要であり、年 1 回の耐空検査と同時に実施することにより、消防防災ヘリコプターの運航不能期間を最少限にする。また、機器の調達、製作等に発注後 2 か月の期間を要する。

・平成 2 2 年度検査予定期間 : 6 月 ~ 7 月の間 約 1. 5 か月

[開始時期] 平成 2 2 年度早期 [搭乗医師] 鳥取大学医学部附属病院救命救急センター医師